

# 公益社団法人日本青年会議所 ICT地域コミュニティ創造部会 第1回資料

2018年12月27日(木)  
公益社団法人日本青年会議所  
2019年度 第68代会頭  
鎌田 長明

# JCCSアンケートの結果

**中小企業のテレワーク推進の状況の調査アンケートの実施**

**目的:JCメンバーの経営企業におけるテレワーク導入の実態を調査するため**

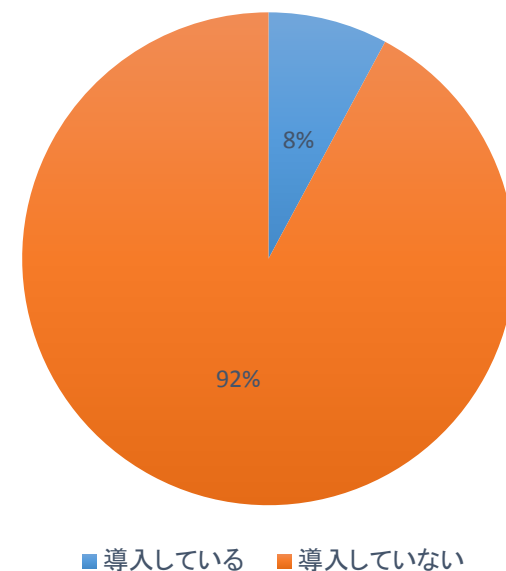
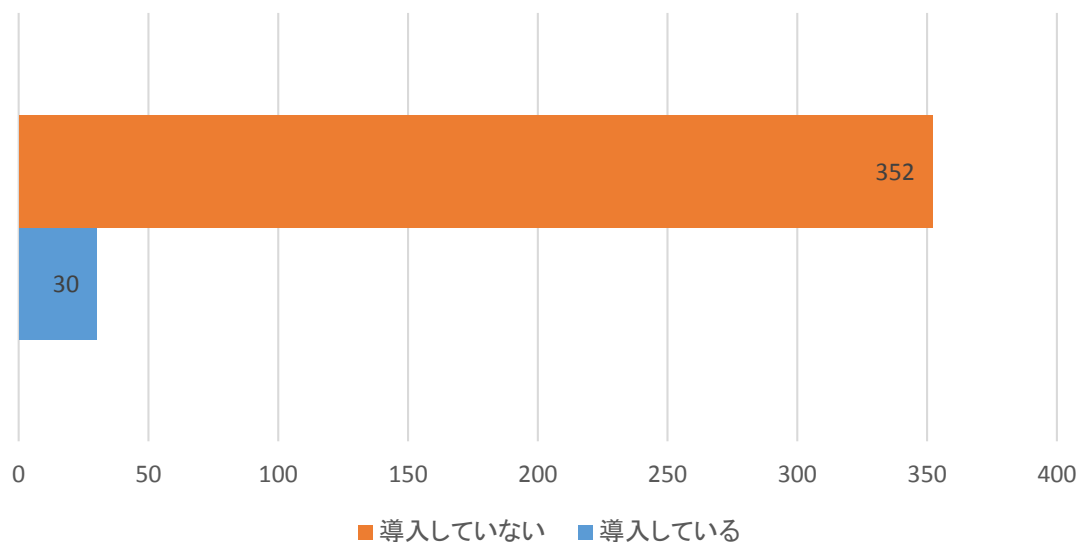
**配信数:18,633名**

**回答数:382名(回答率:約2.05%)**

# JCコミュニケーションシステム

アンケート集計: 中小企業団体としてテレワーク推進の状況を調査するためのアンケート  
アンケート実施期間: 2018/12/22 19:30~ 2018/12/26 23:30

【設問1】 現在、企業でテレワークを導入していますか？

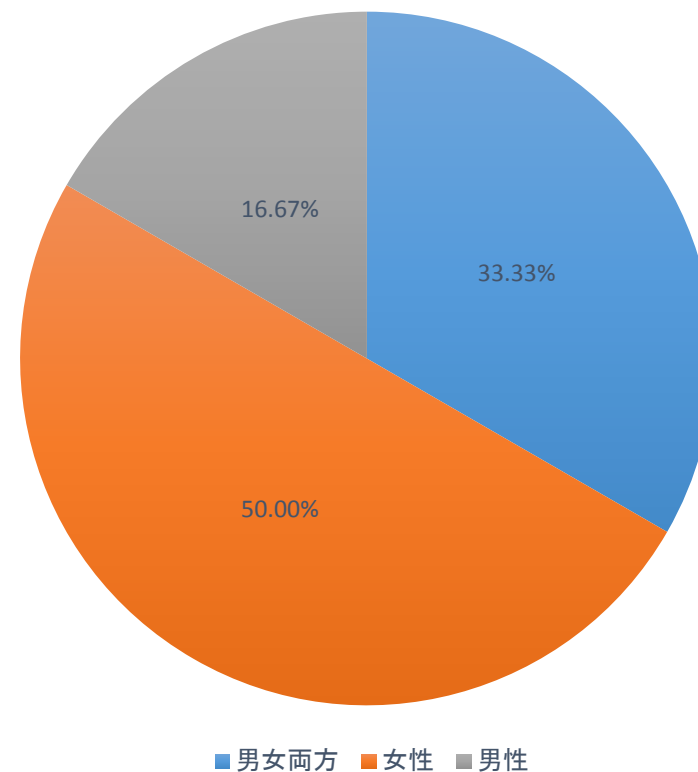
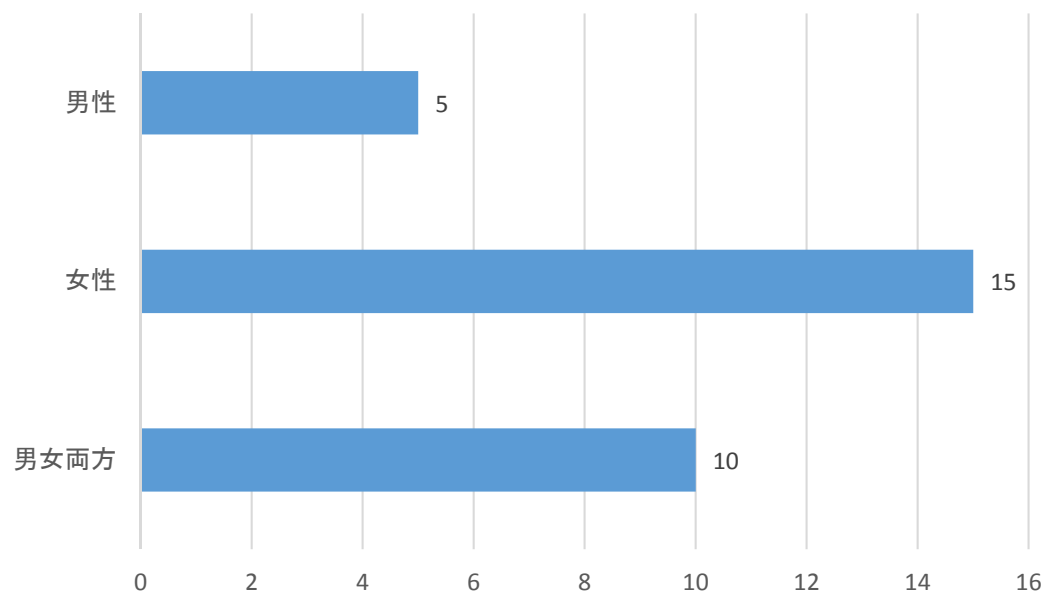


## 【設問2】テレワークを導入しているのは、どのような仕事内容ですか。

---

- ・ネットショップの店舗管理
- ・部門の長 マネジメント
- ・経理処理
- ・プログラム開発
- ・事務作業
- ・ホームページ制作クリエイティブ関係
- ・ブログを書くメール対応
- ・顧客との契約 簡単な事務処理
- ・設計や提案の資料作成とった、デスクワーク。主に体外に対する業務を支援し、仕事内容も体内の社員で完結することが多いもの。
- ・在宅での資料作成及び情報共有
- ・PCを通じたチャットツールやプロジェクト管理ツールを利用しての広告制作及びWEB制作を中心とした仕事内容
- ・GoogleSUITを利用してスケジュールの相互管理を行っている
- ・事務作業、新人教育(質疑応答)
- ・伝票処理や入出荷などの営業事務
- ・電話受け、事務作業(子供が病気で休まなくてはいけないときに導入)
- ・事務処理
- ・データ入力(office系、デザイン系)
- ・パソコンでできる簡易な業務
- ・資料作成、メール返信など
- ・営業業務システム開発
- ・ウェブ管理部門

### 【設問3】 テレワークを実際にしようしている方は男性ですか？女性ですか？



## 【設問4】 導入した理由を教えてください

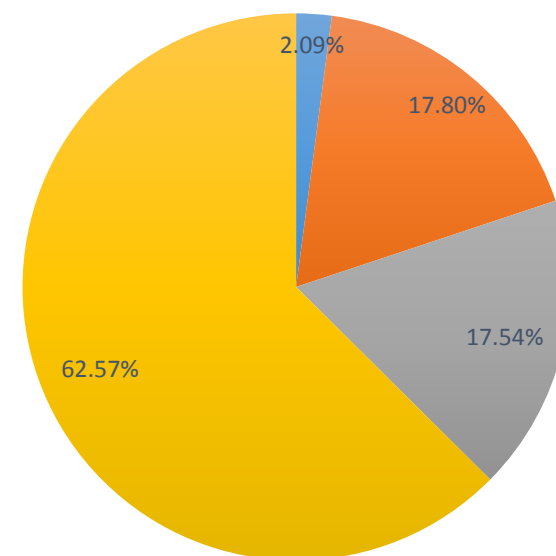
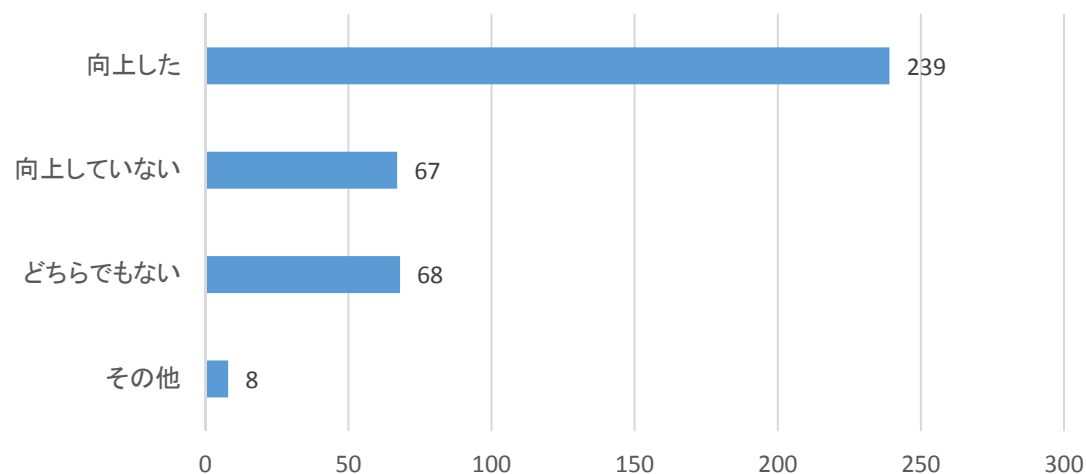
---

- ・自宅と会社が離れているため通勤が大変そうだったから
- ・自然とそのようになった
- ・出勤してくるための移動時間が無駄だから
- ・人材確保
- ・女性がもっと活躍できる社会にすべきと考えたから
- ・高齢者に活躍してもらうため
- ・お子さんが小さい方がお子さんの都合で休まなくても良くするため
- ・寿退社で優秀な人材が辞めていくの見過ごせなかったから
- ・時間を有効活用するため
- ・出産や育児を、結婚を理由に退社した従業員から相談があった
- ・主に男女かかわらずの共働きの際の育児参加を推奨しているから
- ・有能な人材を子育てを理由に手放すのが惜しいと思ったから
- ・旦那の仕事の関係で遠方に嫁ぐことになり
- ・固定費の削減
- ・人員増員に伴い会社のスペース拡大が必要になり、共用デスクを設けたときに、出勤しなくてできる仕事は自宅ではと考えるのがきっかけ
- ・社員の事情に合わせた形。完全リモートではなくたまにテレワークをしている
- ・インフルエンザなどの病気の理由がきっかけ
- ・業務の効率化
- ・産休や育休の対応
- ・時間の有効活用
- ・オフィスで働くのが難しい人材だから

## 【設問5】テレワークを導入していない理由を教えてください

- ・そもそもテレワークがわからない
- ・テレワークが何か知らない為
- ・個人情報を取り扱うためセキュリティ管理のリスクがあるため
- ・現場仕事なのでテレワークする余地がない
- ・メインが製造業と小売業であるので間接部門だけテレワークを導入することで不公平感がうまれる懸念がされる為。
- ・雇用関係上、必要不可欠であれば考えるが、職務環境上不可欠ではないので、導入する必要性が無い。
- ・勤怠管理が難しいため
- ・適応できない業種だから
- ・業種が導入に不向きなものだから。
- ・業務上、運転手が絶対に必要なのと、システム構築上遠隔でのワークは現状不可能
- ・社員が営業、管理、施工、経理などを兼務しているため
- ・在宅での勤務管理システムが整っていない。
- ・設備環境が未整備。自分自身、テレワークだと仕事のスイッチが入らない。
- ・会社の業務と直結しない
- ・現場対応の仕事がほとんどなので
- ・会社の体制が整ってない。
- ・資料が多く必要であり、いざという時に間に合わないから。
- ・業態にそぐわない
- ・テレワークの利便性を知らないから。
- ・詳しく知らない。
- ・よくわかっていない
- ・規模が小さいので
- ・業種的に無理なので
- ・必要性が無いから
- ・テレワークできる仕事ではないから
- ・テレワークがわからない
- ・該当しにくい業態だから
- ・今のところ必要ない
- ・ニーズがない為
- ・設備都合
- ・職種上
- ・労働時間の管理が困難
- ・敷居が高い。ただ導入すればいいわけではないので、その準備(考え方、設備など)が必要だから。

## 【設問6】 JCに入会して自身のITリテラシー(パソコン、SNS、クラウドの利用方法や知識などに)に対しての意識は向上したと思いますか？



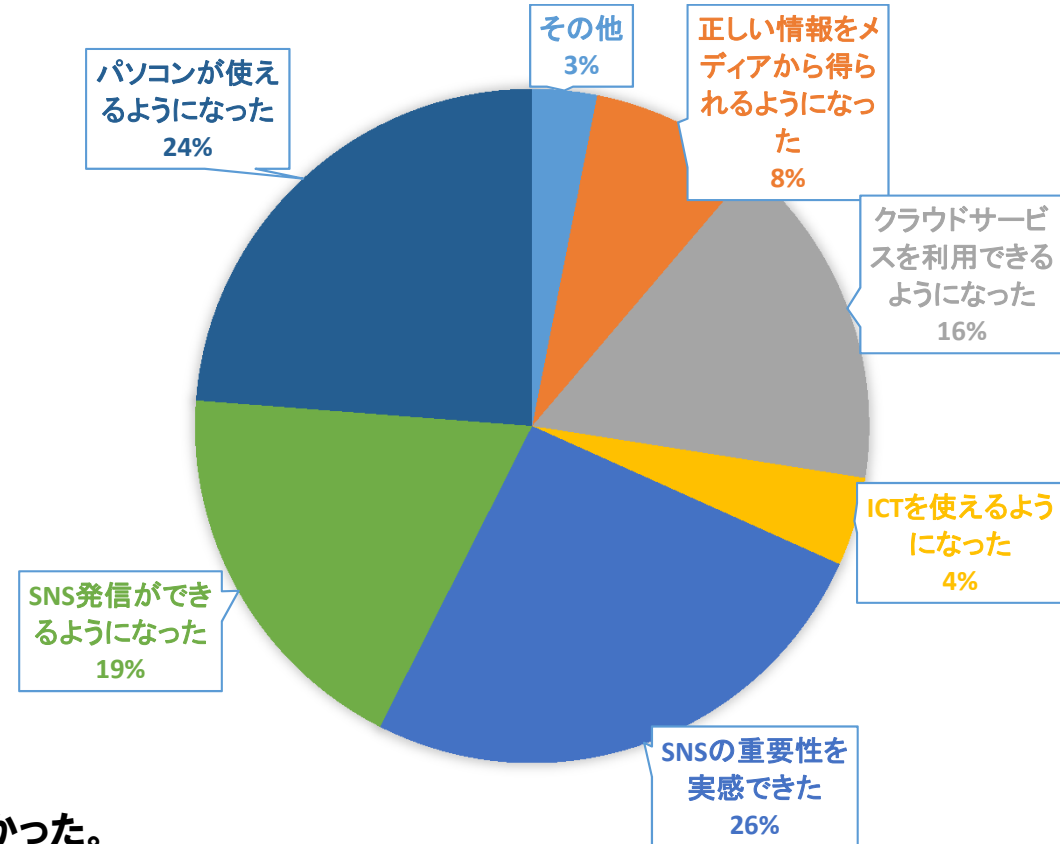
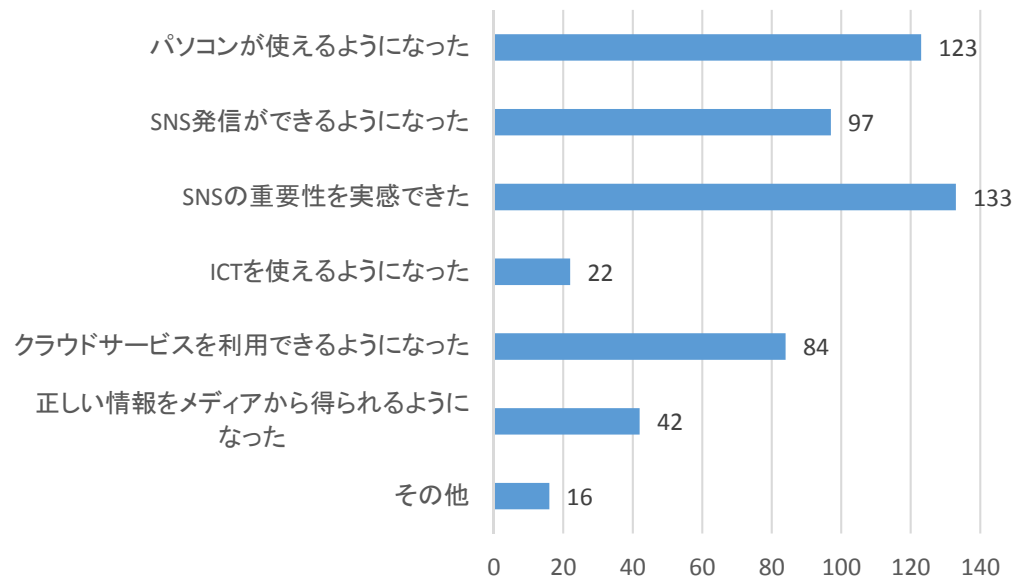
■ その他 ■ どちらでもない ■ 向上していない ■ 向上した

### 【その他の回答内容】

- ・特にかわらない
- ・自分自身で得たものでJCに入会したからではない
- ・時代の流れが大きいのでは
- ・入会する前からリテラシーについて意識しているし、入会後も向上はしているが入会が理由ではない
- ・元々IT系商社にいたので



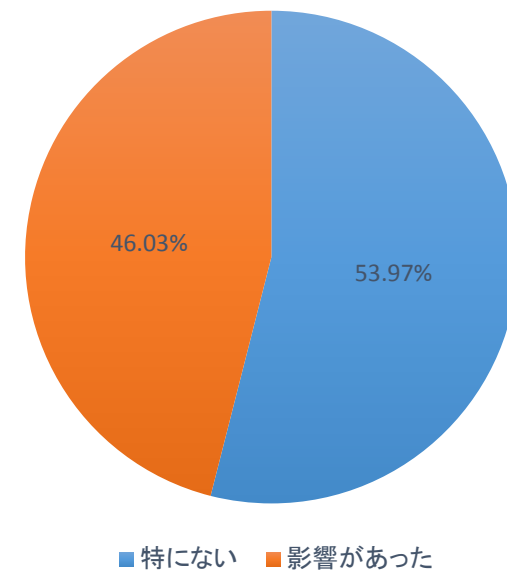
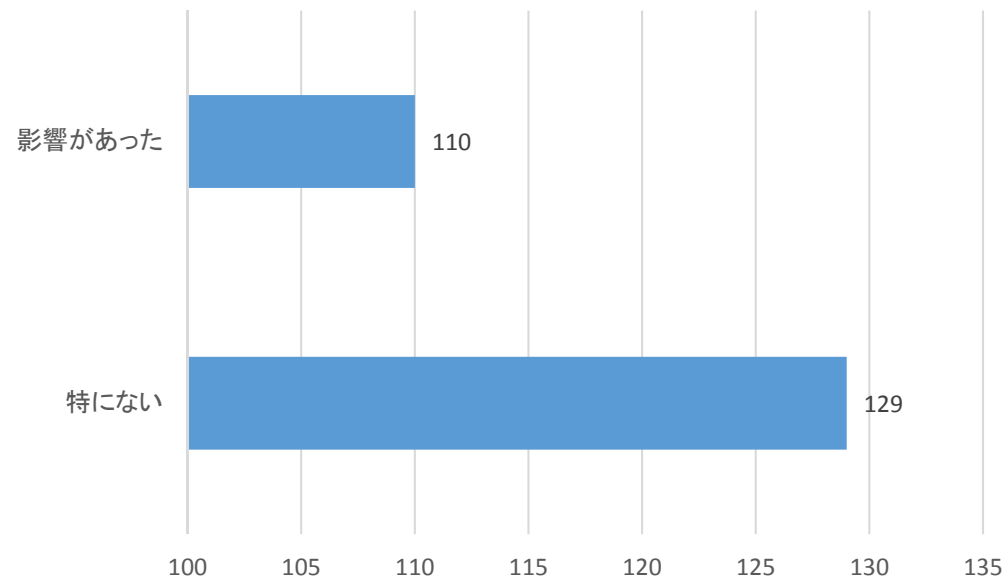
## 【設問7】 ITリテラシーが向上した理由を教えてください



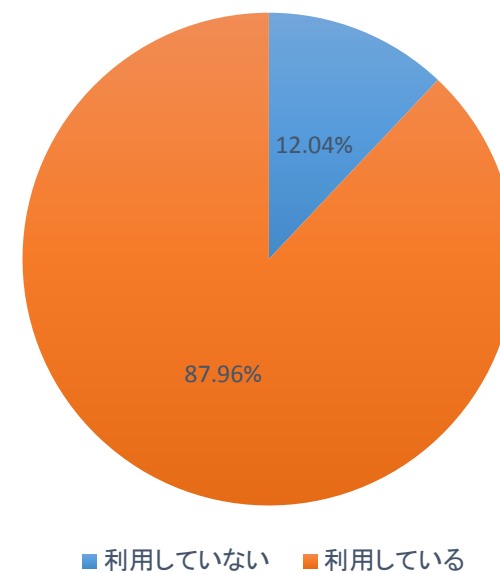
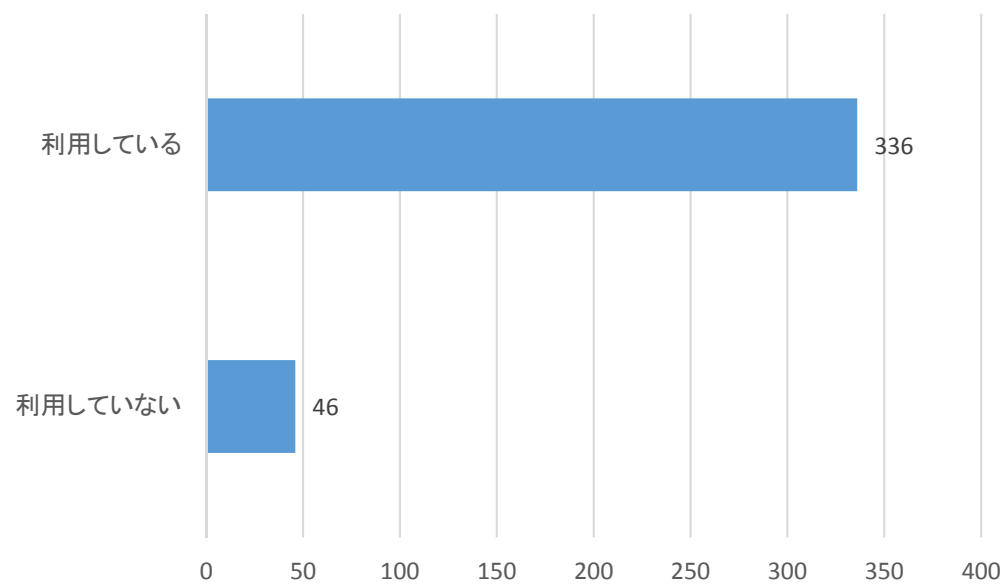
### 【その他の回答内容】

- 新たな活用方法を習得できた
- HP管理を担当したので、実践から知識を得られた。
- 新潟青年会議所のツールが「line」 それまで使用したことがなかった。
- 仕事上使用していたエクセルやワードの使い方が向上した。普段使いの中では使用しない機能を学んだ。
- 仕事以外の用途を覚える機会があった。
- サイバーリスクを考えるようになった
- 効率的なパソコンの活用を考えるようになった
- グループウェアなどの使用頻度が多くなったので
- 様々な視点で物事が見えるようになった

## 【設問8】自身のITリテラシーの向上により社内、従業員への影響はありましたか？



## 【設問9】 IT補助金を利用していますか



## 【設問10】 補助金を利用していない理由を教えてください 回答①

- ・詳しく知らないから。
- ・書類提出、報告などの手続きが面倒なため。
- ・どの補助金がもらえるのか分からないから。
- ・製造設備が優先されITの予算がとりにくいため。
- ・準備しようとは思っていたが、実際準備が期限に間に合わなかった
- ・自己の向上にはなっているが会社自体が対応できていない
- ・導入方法についての知識が無い
- ・助成金があるのを知らない
- ・用途が限定されていて、利用しにくい。パソコンの購入とかで助成されるようにして欲しい
- ・補助金に対しての知識不足
- ・補助金が出るようなIT設備を導入していない。
- ・生産設備導入の補助金取得にばかり気をとられて、そこまで気(手)がまわっていない
- ・情報が正確に入手できていない。
- ・制度が複雑。申請時期が決まっていて使いにくい。
- ・テクノロジーの活用は検討しているが、50代から60代の社員が多く、テクノロジーを敬遠する心理的コストに考慮して導入までに至らなかった。
- ・補助金を出してもらえる基準、手続きが分からない。
- ・利用可能な企業が何者か分からない。であればIT補助金は使えないが、信頼できる業者を選択する。また、50万円が助成額と理解しているが、手続きのややこしさを超えるメリットがない。
- ・補助金を、社業にあてはめるのが難しい。社内の人手が少ないがために、申請や計画をするに至らない。
- ・そこまで頻度が高いものでもないし、大企業でもないのだから必要ない。

## 【設問10】 補助金を利用していない理由を教えてください 回答②

- ・合致する補助金がないこと。また補助金の取得が目的に変遷してしまう可能性があるため
- ・IT化についてこれない社員の方が多いため導入していない
- ・補助金を利用すると、その見返りを求められるから
- ・申請書類が多いから
- ・存在を知らない
- ・補助金まで至らない
- ・考えたことがない
- ・補助金より先行してしまったので、投資が不要
- ・そのような補助金制度があるのを知らなかった
- ・IT補助金を知らない
- ・それについてよくわからないから
- ・申請が面倒。わざわざ補助金を申請するだけの額の大きい投資を考えていない。
- ・現段階では申請するネタがないと考える。
- ・存在を知らない。
- ・補助金を必要とするほどの規模の商売をしていない。
- ・補助金制度対象になっていないため
- ・申請が難しそうだから。
- ・社内に知識がない
- ・単純に知りませんでした。早速調べて申請出来るようなら申請します。
- ・小規模事業の補助金は使ってHPを作成した。